

コロナに負けない

民有林カラ松の



民有林カラ松4尺×30号上の良質丸太

海道に次いで全国2位の資源量がある。伐採量が少ないため、素材生産量は北海道、岩手県に次ぐ3位で、「長野のカラ松は伐らな過ぎた」（関係者）と言われている。このため林齢80年以上の資

める全国首位だ。適正な林齢構成を維持するうえで伐って・使うことが必要だ。林家はカラ松が高く売れた時代を知っていることから、材価の低迷で伐るのをためらってきた。

このため、今までは国有林、県有林、町村有林の公有林が主体だったが、近年、民有林資源が充実することも、材価も上昇したことで自分の代で換金したいと考える林家が増えている。

高性能なチップパー刃開発

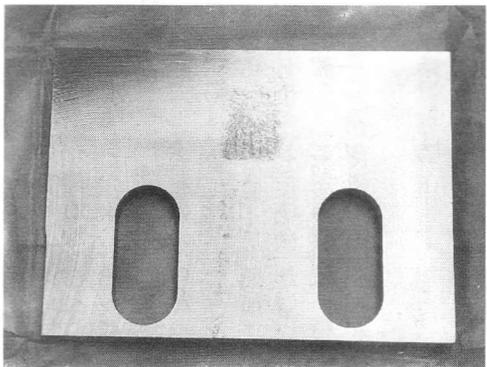
2日使っても切れ味変わらず

Cominix

切削工具や耐摩工具の専門商社であるCominix（旧・大阪工機、大阪市、柳川重昌社長）が、製紙や木質バイオマス発電の原料チップ向けに高性能なチップパー刃を開発した。2日使っても切れ味がかわらないほか、良品率向上や原木量削減を実現できるため、今後注目が集まりそうだ。

Cominixが開発した良品率向上や原木量削減を実現するチップパー刃

％と1.6倍向上する。また、1BD（絶乾）のチップを生産するのに必要な原木量が、標準のチップパー刃で2.5AD（生）の必要だったが、このチップパー刃を使用すると1.8AD以下と原



Cominixが開発した良品率向上や原木量削減を実現するチップパー刃

標準のチップパー刃でした。

たが、今回開発されたチップパー刃は実働6時間で2日間も使用できる。刃を取り換える時間を少なくしたいチップ工場の要望に応えるため、約2年の試行錯誤の後に製品化が実現

合金S45C、サイズは右勝手220×160×20。現在、刃物のラインアップ（在庫品）は特定の1種類のみだが、今後は2、3種類にして年間売上高1000万円を目標に全国展開を図る。

「繊維の長さが均一になることで、製紙用チップの良品率が向上し、収益を上げることが可能。さらに切れ味が長く持つので、1日の作業時間を短縮でき、空いた時間は機械

新次元の解決策
精密機械刃物
ツールシステム

leitz

ライツ株式会社
〒223-0059 横浜市港北区北新横浜2-7-2
Tel 045-533-3020 Fax 045-533-3021
ホームページ www.leitz.co.jp

撥水・滑止めOSB開発

国内で試験繰り返す

クロノスパン

OSBのクロノスパントレーディング（ルーマニア、オアナ・ボデア社長）は、撥水・滑り止め処理した野地用OSB「ルーフ」の開発を進めている。日本国内で1年半以上にわたり第三者機関で撥水性や滑り抵抗値の試験を重ねた結果、既存製品に比べて優位性が確認された。

2019年2月の発表時には同年夏に発売を予定していたが、まとまった需要が見込まれた韓国の経済が減退

し日本向けの開発に方針を転換した。そこで入念に試験を進め、一定のめどがついてきた。

ルーフは、アクリルのUVキユアコートで表面塗装したもので、塗料に含まれた微細な粒子が収縮し板面に適度な凹凸を形成する。これが滑り止めになり、同時にアクリルであるため、浸透する水分も撥水作用で弾き返す。UV樹脂は無色無溶材であり、ホルムアルデヒドも含まない。



撥水・滑り止め処理の野地用OSB「ルーフ」

今夏にはイタリヤからUVを吹き付ける機械を購入し、年内には本格生産する方針だ。

人事異動

クワザワ

5月18日付

システム部長（シ）
システム部長 佐藤仁

訂正

16日5面、

非住宅木造建築の設計支援事業開始の記事中、秋田県の補助金額「30万円（定額）」とあるのは「3